



第34号

平成23年10月16日発行

発行所

明浄学院高等学校照思会

大阪市阿倍野区文の里3丁目15番7号

電話 大阪 06(8623) 0016

平成二十三年年度 総会あいさつ



照思会会長 福本幸子

二年ぶりの総会開催でございます。照思会の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。今年の夏は、猛暑を越え酷暑の日々が続き、この暑さにご体調をくずされる方が多かったので、と案じております。電力節減で例年にも増して厳しかった夏もやっと終わり、朝晩は清々しい風も吹き始め、過ごしやす季節を迎えました。とはいえ、皆様、これからお身体には十分お気をつけください。そしてお元気に過ごしてくださいませ。

三月十一日の未曾有の東日本大震災から七カ月が過ぎました。被災された方々のお苦しみを考えますと言葉はございません。心よりお見舞いを申し上げます。あまりにも大き過ぎる災害に歩みは止まりがちですが、しかし、被災された方々は、祈

り「希望」を持って一歩一歩前進しておられると思います。テレビが被災地の花屋さんを放映していました。亡くなられたご家族に手向けるために花は必要なのです。悲しみにつけ、喜びにつけ、花は身近にあつて、私達の心を慰め、癒し、また満たしてくれくれます。母の日は、カーネーションに心を託しています。桜は日本中の人々に愛されています。桜は日本中の人々に愛されています。桜は日本中の人々に愛されています。

「希望」だそうです。復興の願いを込めて、総会の日はガーベラの花に心を託したいと思ひます。さて、母校は大正十年に開校され、「照思会」は今年八十五周年を迎えることが出来ました。今年度は退職なさった先生、現職の先生にお越しいただきま

した。お忙しいなかご来臨賜り誠に有難うございます。この場をお借り致しましてお礼申し上げます。また、瑠東校長先生、渡邊教頭先生、諸先生方、事務所の皆様には、日頃より照思会にお力添え下さいまして、誠に有難く感謝申し上げます。

今年度はスライドを上映致します。中央公会堂で開催した「照思会八十周年記念同窓会」、七十五年の伝統を誇る宮中歌会始への和歌詠進など「明浄の歴史・伝統」、活発なクラブ活動、伝統文化を継承した情操教育、ひとりひとりの夢へとつなぐグローバルな教育などを紹介する「現在の学校」、様々な明浄学院をご覧いただきます。

最後に、学校行事をお知らせ致します。来年二月二十三日(木曜日)に和歌披露会が体育館で開催される予定です。照思会役員も「宮中歌会始」に同窓生として今年度(お題・岸)も詠進致しました。母校で「和歌」の指導をされています嶋先生のご指導のもと、不定期ですが、照思会室で「楽しく短歌を詠む会」を開催しています。参加ご希望の方はホームページで日程をご確認の上お越し下さい。

今後とも会員の皆様のご指導とご鞭撻を賜りながら照思会を盛り立てていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

鳥啼き 花匂う 学舎よ 永遠なれ



学校長 瑠東 東 治

大正十五年・一九二五年に第一期卒業とともに創設された明浄高等女学校の同窓会である照思会は、本年・平成二十三年・二〇一一年を以つて八十六年目を迎えます。蛇足ではありますが卒業式の回数と歩みを一にする訳でございます。

総会開催誠におめでとうございませう。衷心よりお祝いを申し上げます。と同時に伝統ある学校をお預かりする立場と致しまして、改めて歴史の重みに身が引き締まる思いが致します。

学校草創の頃はわが国の勃興期。且つ大正デモクラシーを謳歌した自由闊達な時代でありました。爾来九十一年、昭和の大恐慌、第二次世界大戦の敗戦による国土の荒廃も、ものは不死鳥のように蘇り世界有数の経済大国の地位を不動のものにしたわが国ですが、拝金主義と優勝劣敗思想に毒され、昭和の終焉とともに経済バブルが崩壊し、二十年近くあえぎ苦しんでいるさなか、本年三月十一日に発生した東北大地震と大津波、加えて東京電力福島発電所の人災が起因する大崩壊で、わが国は広島

長崎に続く原子力の脅威に晒されています。翻つて目を外に転じれば、北アフリカではジャスミン革命と称する市民革命の嵐が吹き荒れ、強権的安定政権と看做されていたチュニジア、エジプトは、ベンアリ大統領が国外へ逃亡し、ムバラク大統領は捕らえられ司法の捌きを待つ身。丈けき者も遂には滅びぬの理のとおり、両国に挟まれた、憲法も存在しない超独裁者リビアのカダフィ大佐も、行方を晦まし捕縛を待つばかり。

更に経済不況は日本だけに留まらず、アメリカ経済の底は抜け、鳴り物入りで登場したEU・ヨーロッパ連合の共通通貨であるユーロもギリシャの離脱が現実味を帯び、世界同時不況の様相。

そんな国内外ともに閉塞感の漂う中にある一服の清涼剤は、女子サッカーワールドカップを、世界の強豪をなぎ倒して獲得した言わずと知れたなでしこジャパン。

拝金主義が横行する中、彼女たちはひたすら名誉のためだけに戦い続けているのです。それが証拠に彼女たちの最高年俸は

澤 穂希主将の三百万円。まさに激動の幕末期にあつて武州三多摩の百姓剣士・近藤勇と土方歳三に率いられ、誠の旗のもと、強い使命感をもってひたすら京洛の治安を守り抜いた新撰組を髣髴とさせてくれます。

本校も明・浄・直の校訓のもと、生徒たちは華美に走らず、質実剛健。

去勢されたような男子が跋扈する昨今にあつて、誠に頼もしい女丈夫揃いです。女性版「侍日本」と言つても過言ではないと思ひます。

ただいまは生徒募集の真つ只中です。私学でも男女共学がトレンドになっており、男子校はほとんど影を潜め、女子校も櫛の歯が抜けるように漸減傾向にあります。

しかし本校は九十一年の伝統にさらに磨きをかけ、女子教育の真髄を極めるつもりであります。

そもそも中等教育における男女共学は、戦後GHQのわが国に対する愚民化政策の一環であり、ヨーロッパ先進国は言うに及ばず、わが国が近代教育の礎を築いた台湾、韓国は現在でも男女別学が主流であり、日本でも灘、開成と言つた一流校、そして心ある教育委員会が主導する埼玉県などは公立校も戦前そのままに男女別学となつています。

これはなにも情緒的な主義主張ではなく、一定年齢に達した

男女は別個に教育を施したほうがより効果的であるという、科学的根拠に基づいた施策なので

奇しくも、朝日新聞で、全国版である社説と見開きページの「オビニオン」面で、リレーオビニオン・女子校へようこそ、が連載されております。



「九十年の伝統に培われて」

教頭 渡邊 雅彦

平成二十三年度照思会総会の開催、誠にめでとうございませす。また、卒業生の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

現在、大阪府下の高等学校は国や橋本知事の行政改革に基づき、公立授業料無償化につづき、私立高等学校も多くの家庭を対象に無償化が始まり、大きく教育環境は変化しております。

昨今は、少子化、深刻な経済不況と、私立高等学校にとつてはハードルが高くなり、入学者の減少という厳しい状況にありましたが、そんな中、本校では昨年度、募集定員通り、二百三十名余りの新入学生を迎えることができました、学校に活気があふれています。

この多数の入学者は、施策により様々な環境が改善され、本来、「明浄へ行ったかった」中

本法人は余裕資金に乏しく、共学に対する設備投資ができないということはさておき、建学の理念を貫き通し、世に出て有為な女性の育成に、職員一丸となつて邁進する覚悟です。

そして、先輩諸姉が醸成したすばらしい伝統を墨守して参る所存です。

学生が、実際にはかなりいて、その子供たちの望みが叶ったことを物語っています。

さらに学校独自でも、奈良県など他府県の受験生の皆さんにも、大阪府と同様に授業料の負担軽減ができるよう、授業料軽減施策の充実を図っております。

クラブ推薦や成績優秀による授業料補助制度、卒業生子女の入学金優遇制度など、可能な限り、本校「明浄」を目指す子供たちの多くに、門戸を広げたいと考えております。

次に、学校活動では、本校が目指す、「社会に貢献する知性あふれる女性の育成」を基に、和歌披露など伝統行事の継承、国際教育のさらなる充実、クラブ活動の活性化など、文武両道を果たすべく、努力しております。一学期、夕陽丘で行われた第五十五回家隆忌では百名余りの参加者があり、このような伝統行事にも年々、参加者が増えています。

また、三年連続日本代表に出された台湾での高校生国際会議派遣でも、多数の応募者があり、その選考に苦勞するほどであります。さらにクラブ活動では、部員二百名を有する、吹奏楽部が、今年も関西代表として全日本出場が決まり、全国トップの金賞を目指しております。

このような活躍の中で、台湾国際会議参加の本校生の写真が新聞報道され、それをご覧になつたある卒業生の方から、次のようなお祝いのお手紙をいただきましたので、紹介させていただきます。

の参加者があり、このような伝統行事にも年々、参加者が増えています。

また、三年連続日本代表に出された台湾での高校生国際会議派遣でも、多数の応募者があり、その選考に苦勞するほどあります。さらにクラブ活動では、部員二百名を有する、吹奏楽部が、今年も関西代表として全日本出場が決まり、全国トップの金賞を目指しております。

このような活躍の中で、台湾国際会議参加の本校生の写真が新聞報道され、それをご覧になつたある卒業生の方から、次のようなお祝いのお手紙をいただきましたので、紹介させていただきます。

ただきます。

お手紙に出てくる「心の力」とは

*「心の力」大正二年に東京成蹊学園で、修養の一環として作成された「心力歌」で、戦前、本校でも声を上げて読むことで、精神修養を行つた。

第二章 心に力ありといへども、養はざれば日に涙(ほろ)ぶ。心に靈ありといへども磨かざれば日に昏(くら)む。……

私たちが教職員、生徒は、こういった先輩諸姉の声を大切にしなければなりません。照思会の皆様には今後も引き続き、多大なるご支援、励ましをお願い申し上げます。

「家隆忌」厳かに

明浄学院高生ら和歌奉納

鎌倉時代と遺徳をしのぶ「家隆忌」が、天王寺区で新古今和歌集の撰者、陽丘町の家隆塚で行われる藤原家隆の功徳を讃えた。参列した私立明浄学院。



家隆塚の前で和歌を詠む生徒

浄学院高(阿倍野区文の里)の生徒が、季節の移り変わりや心の揺れを詠んだ和歌を奉納した。

情操教育の一環として1957年から毎年行われている同校の伝統行事。毎月家隆塚を清掃している大阪夕陽丘ライオンズクラブが協力している。

式には、生徒約60人が参加。献茶や献歌、家隆を讃える和歌、家隆が詠んだ和歌3首を詠む明浄高が厳かに行われ、同校の生徒と教職員が詠んだ和歌86首を生徒の代表が読み上げ、家隆をしのんだ。参列した同クラブ元

会長の角野桂治郎さんは「明るい和歌ばかりで、今の心境をうまく詠んでいた」と目を細めていた。(福安聡)

拝啓

先生方御意沙汰致して居ります。(送付いただいた)心の力*ありがとうございます。心して時々読んで居ります。

本日は又、新聞紙上に麗々しく飾って下さった4人の在校生の皆様から心から感謝申し上げます。この4人様だけでなく母校にはまだ裾野広く秀才が多いのだと想像致します。につけて先生方のご苦勞、ご指導は昔々ならぬことと察します。

心から感謝申し上げます。

紙上に清純な乙女姿、胸に確りとネクタイの蝶が凛と止まって、品よく、日本乙女姿、招待を受けての国際交流、ほんとうに立派です。深く直ぐ一分の間もない姿に、照思会員として嬉しくてたまりません。

建学の志 梅の香りまつわって、仁義礼智信直、明く清くは更生保護活動精神にも通用すること、この心意気に育まれた私は幸せだったと感謝して居ります。体も不調な88才の姿になりましたが、あと何年あるかは知りませんが何年もありハビリと思つて確りと生きて行きたく思つておりますので、どうぞよろしく御願い申し上げます。

乳芽乍ら一言御礼と御祝いまで、ありがとうございました。

照思会の皆様にお会いになられましたらよろしくお伝えくださいませ、御願ひ申し上げます。

早くも夏の装い

阿倍野 女子高生衣替え



立夏の6日、大阪市阿倍野区的女子校、私立明浄学院高で夏服への衣替えがあり、生徒らが白の半袖セーラー服で登校した。写真。同高は2年前から連休明けに衣替えを実施し、5月中は冬服と夏服どちらの着用も認めている。今年も東日本大震災を受け、教職員も来月からのクールビズ開始をこの日に前倒した。

大阪府気象台によると、6日の同市の最低気温は平年並みの13.4度。夏服で登校した3年の吹奏楽

2011年5月6日 読売新聞



部員、澤谷萌さん(18)は、今年には部活中も部屋を消灯するなど省エネを頑張っていた。

明浄学院高校生

世界の高校生と討論

国際会議、台湾で2000人



2009.12.5 産経新聞 朝刊

明浄学院高校（大阪市阿倍野区）の生徒4人が、5日、台湾で開かれた「2009年国際会議」に参加し、世界の高校生と討論した。今年初めての国際会議は、明浄学院が主催し、台湾の高校生と対話した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。

明浄学院高校（大阪市阿倍野区）の生徒4人が、5日、台湾で開かれた「2009年国際会議」に参加し、世界の高校生と討論した。今年初めての国際会議は、明浄学院が主催し、台湾の高校生と対話した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。

府勢が3代表独占

大阪桐蔭・明浄学院・淀川工科

関西吹奏楽コン



関西吹奏楽コンクール（関西吹奏楽連盟主催）の「高校A」の部で、大阪桐蔭、明浄学院、淀川工科の3校が優勝し、3代表を独占した。明浄学院は、明浄学院の代表として参加した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。明浄学院の代表は、明浄学院の代表として参加した。

先生のお便り（近況報告など）

アイウエオ順

八十五周年おめでとうございます。近況ですが、持病の為、阪大病院に近い茨木市に引越して、この月から府立高槻北高校にて勤務しております。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

相澤 崇 先生

総会のお知らせありがとうございます。退職後は趣味三昧の日々を送っております。十月は夫の一周忌にあたりますので欠席させていただきます。御盛会をお祈り致しております。

足立良子 先生

退職して早や十年経ちましたが健康に恵まれ、いろいろなことに挑戦しています。中でも吹奏楽を通じて大阪地区の中学校の先生や国内をはじめ海外の指導者の方々との交流を深めています。

荒木政雄 先生

二〇〇〇年に退職以来、タイ王国のチェンマイでロングステイしながらボランティア活動をしています。明浄学院の益々の発展を祈念しております。

伊澤 豊 先生

わずか一年勤めさせて頂いたのにも関わらず、ご案内頂きありがとうございます。益々の発展をお祈りしております。

飯田守彦 先生

照思会八十五周年同窓会が開催され大変嬉

しく思っております。ご案内頂きましたが前日より地方へ行く予定と重なり残念です。私は春・秋に体育教師を目指す学生の教育実習巡回指導を又、日常はスポーツ等に汗を流しています。皆様方のご健勝を願っています。

伊藤和彦 先生

ご招待頂きまして有難うございます。此度は欠席させて頂きます。誠に申し訳ございません。御盛会をお祈り致します。

大嶋繁子 先生

十月十六日は予定が入っており都合を考えたいのですが変更出来ず失礼させて頂きます。皆様には宜しくお伝え下さい。又、役員の皆様へ感謝します。

太田信弘 先生

照思会八十五周年まことにおめでとうございます。今のところ健康に恵まれ、読書や旅行、趣味のお稽古事などで楽しく過ごしております。皆様にお目にかかれたいのを楽しみにしています。照思会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

大窪双葉 先生

大正十年開校以来八十五周年を迎えられました照思会。心よりお祝い申し上げます。八十五年の歴史の中で色々な事柄があった事と思えます。その輝ける歴史を有する照思会に招かれた事を、とても嬉しく思います。私事ですが明浄学院を退職して早や七年の月日

が過ぎましたが、お蔭様で日々元気に過ごさせていたゞいております。このたび皆様にお会いする事を楽しみにしております。今後照思会が益々発展される事を心よりお祈り申し上げます。

金光藤蔭高等学校で数学と情報の授業を毎日楽しんでおります。照思会総会おめでとうございます。会員の皆様のご健勝と会のますますのご発展をお祈りいたしております。

岡田 修 先生

八十五周年おめでとうございます。皆様に会えるその日を楽しみにしています。私は退職して丁度十年です。この間椎間板ヘルニア、脚の人工関節、白内障等の手術を受け、病院にお世話になりました。お陰様にて今は元気に地域の民生児童委員としての活動や、郷土史の研究グループに参加して交流を深めています。

奥田行通 先生

久しぶりに会員の皆様にお逢い出来るのを楽しみにしています。

釜堀千代子 先生

明浄学院高等学校を退職させて頂いた後、現在は「高津理容美容専門学校」で講師として勤務しています（明浄卒業生と一緒に働いています）。又、授業のない時は、私学人権教育研究会で生徒や保護者の相談や研修等を行っています。学校には時々仕事で行かせていただき、とても楽しみにしています。

川西寿美子 先生

明浄学院高等学校を退職させて頂いた後、現在は「高津理容美容専門学校」で講師として勤務しています（明浄卒業生と一緒に働いています）。又、授業のない時は、私学人権教育研究会で生徒や保護者の相談や研修等を行っています。学校には時々仕事で行かせていただき、とても楽しみにしています。

明浄学院高等学校を退職させて頂いた後、現在は「高津理容美容専門学校」で講師として勤務しています（明浄卒業生と一緒に働いています）。又、授業のない時は、私学人権教育研究会で生徒や保護者の相談や研修等を行っています。学校には時々仕事で行かせていただき、とても楽しみにしています。

明浄学院高等学校「照思会」八十五周年、誠におめでとございます。心からお祝い申し上げます。私は、昭和四十九年五月、平成十九年三月まで図書館司書として在職しておりました。在職中には、一方ならぬ指導頂き有り難く感謝致しております。この度は、本当に嬉しく晴れがましい気持ちでおります。校門の脇の木々が新校舎の頃はまだほんの小さな木で、それが今では大木に育って、毎年春には花を咲かせ、この学校のいまある姿を象徴しているようで、とても誇らしい気持ちに致します。学校がここまで立派に発展して来ましたのも、照思会の方々のご努力のおかげと深く感謝致しております。これからいろいろな事があると思いますが、教職員、保護者、生徒が一体となって取り組めば解決出来るものと信じております。照思会の尚一層のご発展と並びに皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。

川村玲子 先生

私も早、古希を迎え、穏やかな日々を送っております。皆様はいかがお過ごしですか。思えば明浄学院の歴史の半分を阿倍野の地で送り、皆様同様「明く、浄く、直く」の精神で朗らかに生きて来られたことを深く感謝しております。TVなどで活躍されている卒業生をお見受けする度、私の方も頑張らなくてはと勇気がわいてきます。この今の準備を進めて下さった方々に感謝しつつ、当日沢山の卒業生の皆様とお会い出来ることを楽しみにしています。

木村陽子 先生

明浄を去って早十年。晴れた日には太陽の下で、自然に親しむように心掛けています。この年になっても日々新しい発見があります。地球何億年の歴史の中で動植物が身につ

けてきた「生きる力」の偉大さに驚嘆することしきりです。先日も雑草だと思つて抜いた草がコンパニオンプランツ（共に生育を助ける仲間となる植物）だと知って教員時代に同じような過ちを犯したのではないかと反省しました。雨の日は気まゝに思いつくまゝ読書をしたり、雑用をこなしたりしています。時々山行や温泉でリフレッシュしています。この夏も二週間、フランスシャモンに滞在し、ヨーロッパアルプスの麓の山歩きを楽しみ予定です。お陰様でお医者さんとは縁遠い日々を過ごしています。

木本明子 先生

在任中の五十才位から痛めていました膝痛（変形性膝関節症）を昨年暮れと今春早々に置換手術を行いました。完治しまして只今とても元気になっています。歩くことが楽しくなりました。朗読のボランティアも少しずつ続けています。私の手術のために入所しました夫もグループホームに慣れて帰りがたがらないので今は一人暮らしです。週三日は夫の訪問、三日はプールと忙しくしています。

倉都和子 先生

返事が遅くなって申し訳ありません。元気に過ごしております。古希を迎える年齢となりました。なつかしい先生方の御顔を思い浮かべ楽しい一時をもちました。ご案内ありがとうございました。

黒木裕子 先生

我々二人共元気に過ごして居ります。其々が趣味に生きて居ります。明浄学院高校の更なる発展を祈念申し上げます。

小山雄司 先生

由子 先生

大学で心理学を専攻している時にとりわけ超心理学に興味をもち、やがて推命や占星術の神秘さに心ひかれて、のちに授業にも引用していました。今では二十代、七十代の方々のご相談に応じてご本人の運氣や日々の吉凶などをお伝えしています。

酒井 一 先生

照思会創立八十五周年、誠におめでとございます。この度は記念総会にお招きいただき誠にありがとうございます。定年退職して七年が過ぎました。最近ゴルフの回数もすっかり減りました。月二回の山歩きと畑仕事、年二、三回の旅行を楽しみながら年金生活を送っております。照思会の益々の御発展をお祈り申し上げます。

佐藤文雄 先生

今もなお明浄学院高校に非常勤講師として勤務しております。私の主な仕事については普通科一年生の「和歌」という教科を担当させていただいています。若いみずみずしい十五才十六才の感性に触れることはとても幸せな日々だと感謝しています。学校にいると時に卒業生の方々にもお会いできることがありこれもうれしいことです。

嶋 茂代 先生

照思会八十五周年をお祝い申し上げます。これも長年の照思会の熱心なるご活躍の賜と思ひ嬉しく存じます。歴史・伝統のある高校は明浄の母体です。どうか一丸となって文の里の地で御繁栄されることを念じます。私も健康に留意し励んでおります。たまには卒業生とお会いする時もあり、皆様の頑張っている姿を見るとこの上もなく嬉しいもので

す。ではお会いを楽しみにしています。

高木牧子 先生

こちら（取手）の学校を退職して十年になります。今は地域の人たちとコーラス、ピアノ（熟年のピアノ教室）、読書会（源氏物語）を中心にした古典文学など楽しんでおります。

高山ヒデコ 先生

病気のため出席できません（脳梗塞で半身マヒなのです）。この度「高校生のための昭和万葉俳句集」という本を大阪の「孫たちへの証言」で知られる新風書房さんから出して頂きました。敗戦の日の日本国民の心を詠んだ俳句集です。短歌、俳句教育で先進的な明浄で、本書で平和学習実践の先頭を切って頂ければ嬉しく存じます。学校にはお送りしてあります。

瀧本 博 先生

早々にご丁寧な案内状有難うございました。益々の御盛会を念じております。

田中明子 先生

二〇〇七年に退職してから岡山県高梁市に一人で暮らしている今年九十一才の母親の介護で大阪と岡山を月に二、三回は往復しています。昨年学院理事も退任しましたが学校と阿倍野区に未練が多く、学校の周辺をしょっちゅうウロウロしています。

谷 準一 先生

昨年後期高齢者という烙印を押されましたが、気のせいか途端に医者通いが増えました。でも今のところ毎日の生活に支障はなく、囲碁、詩吟や漢詩作りなどの趣味を楽しんでおります。今年は卒業式に参列させて頂き、大そうなつかしく又、さわやかな思いをしました。

辻江文雄 先生

照思会創設八十五周年を迎えられ心よりお喜び申し上げます。皆様の母校は有為転変の激しい世にあつて時流に染まることなく女子教育の理念を貫いて九十年。今にあることは愛校心溢れる卒業生三万五千人の温かい御支援のお蔭です。次の一〇〇周年に向けて、学院、照思会の益々の御発展を祈念いたします。さて、小生学院退職後十三年を経た現在も評議員として学校運営の一端に参画する御縁を頂いています。

中井 隆 先生

御案内状ありがとうございました。明浄学院高校を皮切りに四十二年間家族に支えられての教師生活を終え、今八十一才の婆さまです。残る日々美しく年を寄せて生きたいと心から願って暮らし居ります。只只感謝あるのみ十月十六日楽しみにして居ります。

中原榮代 先生

昭和三十年代に六年程でしたので当時の先生方も卒業生達も少ないかな?と思いが、久しぶりに参加させて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。此処ケアハウスは阪急雲雀丘花屋敷から車で十分弱の距離ですが緑豊かな静かな環境で六年前から入居して居ります。遅ればせながら八十五周年おめで

とうございます。

中村多恵子 先生

貴会が八十五周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。明るく歴史と伝統に育まれた素晴らしい学校との印象が強く残ります。たゞ小生が着任させて頂いた頃は生徒急減期真っ直中、色々と学校の改革にと職員と協力し日夜過ごしたことが思い出されます。道半ば、体調を崩し、リタイアしたことで学校はもとより貴会に大変ご迷惑をおかけいたしました。退職後は家庭菜園や地域のボランティアをする中で元気を取り戻しました。今春「初春や淀むことなし古希の川」と読めるまで回復、皆様とお会い出来ることを楽しみにしています。

西川芳夫 先生

地域の奉仕活動や畑で野菜を作り、子供の成長を楽しむに主夫?をしています。

西本博行 先生

照思会八十五周年おめでとうございます。役員の方々や同窓生の皆様のご尽力の賜と存じます。退職後八年を経、昨年後期高齢者となりましたが、元気に過ごしております。総会へのご案内を頂きありがとうございます。当日懐かしい皆様にお目にかかれるのを楽しみにしております。照思会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

平塚富士雄 先生

八十五周年おめでとうございます。大学卒業後、三十八年間明浄学院に勤めさせていただき、お陰様で今はゆっくり楽しい余生を過

ごさせていたいております。三年前からゴルフに熱中!スコアは?……照思会と学院の今後益々のご発展を心より祈念致しております。

藤井宏子 先生

主人と二人で暮しております。足が弱ってあまり外出できませんが、俳句と謡曲を習って居ります。

堀中照子 先生

照思会八十五周年誠におめでとうございます。学院の発展を支えてきた会の盛衰を祈念致します。学院生活中、八十周年、八十五周年の節目に会員の皆さんと再会できること楽しみにしています。

堀内真价 先生

元気に兵庫県立伊川谷高等学校に勤務しております。照思会のみますの発展をお祈りします。

藤原義典 先生

疾病により早期退職をしました。現在理科教育研究会顧問、放送大学の学生、ウォーキングと写真等で過ごしております。

真木勝行 先生

ご無沙汰致しております。お陰様で元気に過ごしております。退職後は大阪府ウォーキング協会のスタッフとして、ウォークのお手伝いをしておりますので忙しく過ごしております。皆様にお逢いできる日を楽しみにしています。

増井隆子 先生

ご案内有難うございました。八十周年に出席させて頂いて早や五年が過ぎたようで、年をとると月日の経過が速いと感じております。明浄学院での勤務は、二十歳代の短い期間でしたが、阿倍野や電車の中であの頃と変わらぬ制服姿の生徒さん達を見かけると懐かしく、気持ちだけはその頃の自分に戻っています。(笑)

満永由美子 先生

明浄を離れて早や二十五年の歳月が経とうとしております。私の教員としての基礎を作っていたいただいた明浄に感謝しつつ、精進してきました。皆様にお目にかかれるのを楽しみにしております。

三輪和己 先生

ご無沙汰して申し訳ありません。まだ病気が治っておりませんので欠席させていただきます。

室伏明子 先生

久しぶりに大阪に戻って来ました。元気な内に皆様方に会っておきたいと参加しました。昔の事を懐かしく語りあいましよう。

茂木潤子 先生

近年、体調を崩しております。遠出が叶わず、心ならずも蟄居している次第でございます。どうぞ皆様によりよくお伝え下さいませ。ますますの隆盛を心より祈り上げております。

藪内光子 先生

この総会が開催される頃、去る三月十一日に発生した未曾有の東日本大震災の復興がどのくらい進んでいるのか気にもなりますし、亡くなられた方々のご冥福と被災された方々に御見舞い申し上げます。私の方は相変わらず毎日のんびりと過ごしています。今回の同窓会に出席出来ることを幸福に思います。

吉田捷三先生

一九五七年

新制作協会油絵出品 明浄学院高校勤務

一九七一年、一九八九年

新作家賞受賞

二〇〇一年

会員に推挙審査員となり現在に至る。その間、明浄学院美術科にて退職まで教職として勤務する。絵画の方は現在も東京国立美術館に出品しております。

吉田 昇先生

私もとうとう八十才を越えました。二年前に交通事故で「車椅子になるかも」から奇跡的に回復して普通の生活をしています。卒業生の皆様ともお会いする機会があり、若い頃を思い出してなつかしく思いました。五年前には本当に久しぶりにお目にかかった方々と有意義なひとときに感謝でした。

渡部栄子先生

実家の山口へ帰り三年、母の世話、畑仕事、ゴルフ、旧友との飲み会と多忙の毎日を送っています。今年は山口国体があり定期的に参加出来ません。明浄学院の益々のご発展をお祈りします。

渡辺靖祐先生

《楽しく和歌を詠む会》

古都奈良の大極殿の高楼に

宮人きどりで民を見下ろす

十八期 F・Y

アンコール之が最後とあつくなり

乙女の頬に涙ひかりて

十八期 F・S

ぼつぼつと思ひ出したる歌心

庭の白菊にたすけもとめて

十八期 Y・N

さくさくと霜柱踏み吉野山

差し込む光に春感じつゝ

三十五期 M・O

冬の日に冷たき風にゆれて咲く

うす桃色の十月桜

三十五期 T・M

秋日和人行き交ふ道そそそと

足もと優しく草紅葉して

三十五期 M・G

初咲のニッコウキスゲ仏前に

一枝供え語らふ我ら

三十六期 T・F

一輪の部屋がはなやぐももの花

心待ちする雛飾る宵

三十六期 Y・M

夏の夜の炭火で焼肉孫達と

ともに幸せわかち合いつゝ

四十期 K・O

無花果も細枝ながら冬を越へ

葉が出て枝伸び実のなるを待つ

四十一期 H・K

窓越しに光りあふれて早春の

うつらうつらと舟をこぐ母

四十一期 M・I

月に祈るなすすべ知らず奪はれし

子供の命再生の日あれ

四十二期 S・F

むらさきのホタルブクロに風宿し

そよと吹き去る夏草の庭

四十二期 T・Y

海外のニュース報道に涙せり

戦火をくぐる母娘あわれみ

四十二期 A・F

空は青銀杏は黄色しごと仕事

ああ私はもう帰りたい

S・K

火のように燃ゆる太陽生きものの

生命を守れ地球の危機も

A・M

《編集後記》

・今年度の総会は一年明けての開催となりましたが、今回は趣向を変えて、お世話になった恩師をお迎えして、懐かしい青春時代に戻って賑やかで楽しいひと時を過ごそうと計画致しました。

・多くの先生方から、温かいおたよりをいただきましたので会報紙上に掲載させていただきました。

・東日本大震災や原発事故で今なお、多くの人々がつらく苦しい生活を余儀なくされている状況に胸が痛みます。

・照思会からも僅かですが読売新聞を通じて義援金を送りました。これからも出来る限りの支援を続けたいと思っています。

・この春、会員の皆様に総会の案内状を発送しましたが、その内、やはり数多くの消息不明者や住居変更等で戻ってきた封書が机上に山積みになっています。役員が少しずつ修正、整理をしています。大変な労力です。お友達で住所を変更し、まだ照思会へ届け出ておられない人をご存知の方は是非までお知らせ下さい。

・豊かで便利な時代を生きている私達は、それを当然のように思い、自由気儘に毎日を送っています。その裏側で、他の人を思いやるといふ心のゆとりがなくなり、次第に自由エゴの人間が増えてきたように思っています。

・今回の東北大震災の後、多くの人々が被災地の人達の無事と安全を祈り、いち早くかけつけて支援活動に力を尽くしました。そして勇気と希望を与えました。全ての人が幸せにしっかりと生きていくためには、人とのつながりや支え合う心がなければ成り立たないのです。この大災害で改めて多くの人の深い絆を再確認し、日本人としての誇りを持ってたように思います。